

サーブガイド / Serve Guide

1. サーブガイドは、ご自分のラケットに取り付けることができます。
※ラケットに取り付けた状態でも販売しております。
2. サーブガイドは、実際にボールをトスし、サーブのスイング練習ができます。
袋になったネットでボールをキャッチするので、コートでなくとも練習することができます、



仕 様

寸法：φ300× 深さ 230mm

重量：約 46 g

材質：超高強力ポリエチレン繊維

シュターク防球ネット1760dt/4本・40mm

菱目仕立て



内容物

ネット、結束バンド4本（仮止め用）

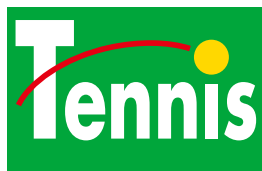
ストリング 2m

対象ラケット

フェイスサイズ 110 平方 inch まで

ご使用上の注意

- ・ご使用になる前に、必ず「ご使用上の注意」をお読みください。
- ・本製品の使用対象年齢は6歳以上です。未就学児及び学童は必ず指導者、保護者の元でご使用ください。
- ・周囲に人がいない事を確認し、十分なスペースを確保して、ご使用ください。
- ・ネット以外の部分でボールをとらえると、ボールが周囲に飛んでしまい危険ですのでご注意ください。
- ・テニスの練習以外の目的には使用しないでください。
- ・毎回ご使用前にネットがラケットにきちんと取り付けられているかご確認ください。
- ・毎回ご使用前にネットに破れ、劣化が無いかご確認ください。



販売元：中山産業株式会社 テニスサポートセンター
〒181-0002 東京都調布市仙川町 3-16-11 センチュリー仙川 101
TEL:03-5314-2886 FAX:03-5314-5693
Email:shop@tennis-net.jp URL:www.tennis-shop.jp

サーブガイドの取り付け方

1 内容物



ネット、結束バンド4本（仮止め用）
ストリング 2m

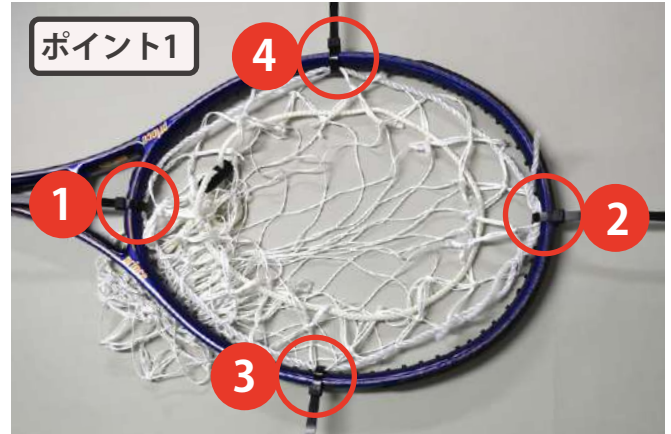
2 ネットを広げる



黒い目印部分

網目が全体的に均等になるように調整をする。
ストッパーが下になるようにする。この時、
外周ロープについている黒い目印が上になる。
ラケットの面の大きさによっては、外周ロープ
の交差調整部分を（黒い目印部分）ほどいて面
の大きさに合わせて調整する。

3 ラケットに結束バンドで仮止めする



ポイント1

1

4

2

3

ポイント2

外周ロープと
ネットを一緒に止める

ラケットに結束バンドで仮止めする（4か所）

ポイント1

6時、12時、9時、3時の方向の順で仮止め
をする。

ポイント2

結束バンドで仮止めをする時、外周ロープと
ネットを一緒に止めると網目がずれないので
完成がきれいになります。

4 ストリングに結び目をつくる（固結び）

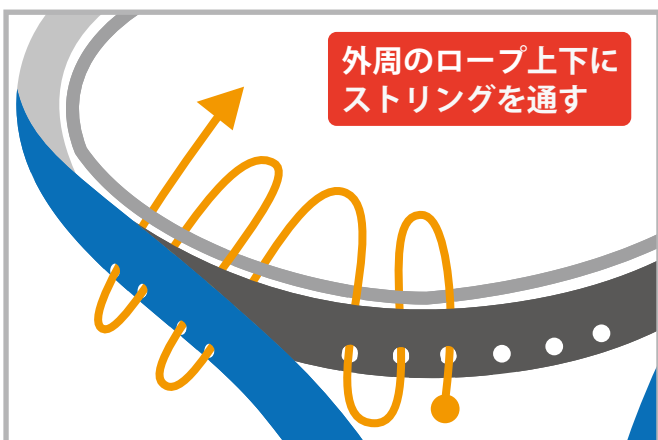


5 グロメット(穴)にストリングを通す。



ラケット6時方向からスタートすると良い。

6 ネットの外周のロープをストリングで編み込んでいく。



基本的に、順に一つ一つ穴に通すが、ストリングパターンによっては、ヨーク部（ラケットの下部）からフェイスサイドに通せない場合がある。その場合、スタート時の折り返す穴を一つ飛ばすなどして、調整すると上手くいく。



7 ネットが均一に広がった状態で編み込む



網目部分を均等になるように調整しながら編み込んでいくこと。網目が一か所に偏ると完成時に網目が均一に広がらなくなります。

8 仮止めの結束バンドのところまで編み込めたら、結束バンドを外していく



仮止めの結束バンドのところまで編み込めたら、結束バンドを外していく。

9 最後まで編み込めたら、最初と同じように固結びで結ぶ。



10 スtringを結び終わった後、余った部分をハサミ（ニッパー）などを使って切る。



内側ロープの調節方法



ストッパーをずらして内側ロープの開口を調節します。この時、ストッパーが使用中ずれないように、ロープの端を結んでください。



ストッパーをずらして内側ロープを広げた状態
＝ラケット面全体の広さでボールを受け止められます。



ストッパーをずらして内側ロープを狭めた状態
ロープの内側の穴の範囲でのみ受け止められます。